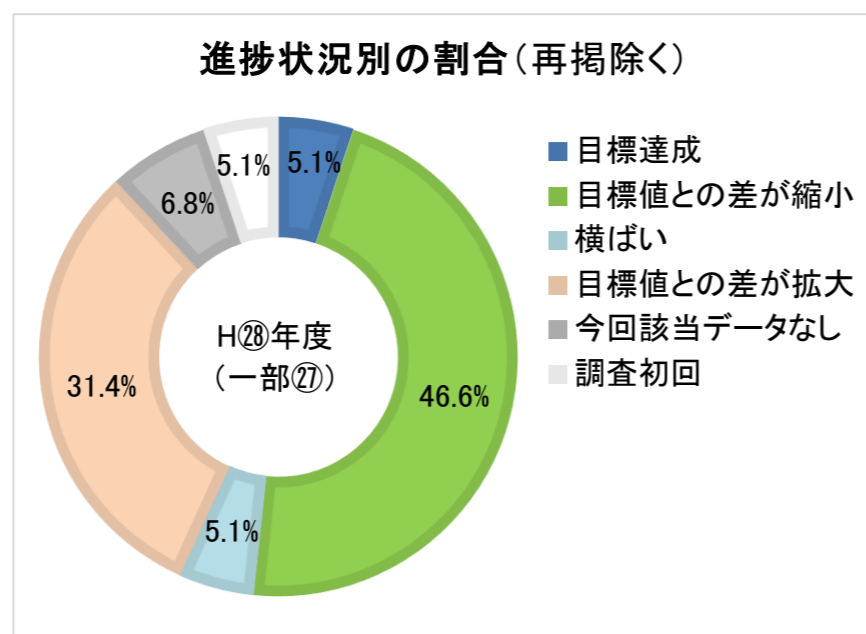


	項目数	割合
目標達成	6	5.1%
目標値との差が縮小	55	46.6%
横ばい	6	5.1%
目標値との差が拡大	37	31.4%
今回該当データなし	8	6.8%
調査初回	6	5.1%
計	118	



○施策の方向性別の進捗状況(再掲項目を含む)

施策の方向性	項目数 (再掲含)	進捗状況					数値が 初回値
		目標達成	目標値との 差が縮小	横ばい	目標値との 差が拡大	今回該当 データなし	
① 基礎を培う乳幼児期における保育・教育の充実	8	2	2		3	1	
② 学ぶ力と意欲を伸ばし、豊かな人間性を育む学校教育の推進	20		8	2	8	2	
③ 高等学校教育の質の向上	3		2		1		
④ 大学教育の質の向上	4	1	3				
⑤ 特別なニーズに対応した教育の推進	9		5	1	3		
⑥ 規範意識の向上と地域ぐるみで課題に取り組む仕組みづくり	6		4			2	
⑦ 地域への誇りと愛着を抱き、地域と協働し、地域・社会に貢献する人材の育成	7		3	1			3
⑧ いじめや不登校など生徒指導上の諸課題への取組の徹底	9		5	1	3		
⑨ 人権教育の推進	10		4	1	3	2	
⑩ 健やかな体の育成と生涯スポーツの推進、青少年の健全な育成	20		9	1	8	1	1
⑪ 世界に伍して活躍するグローバル人材の育成	9		4		5		
⑫ 社会的・職業的自立に向けたキャリア教育・職業教育、就労支援の充実	8	1	5	1	1		
⑬ 意欲ある全ての者への学習機会の確保	7	1	2			2	2
⑭ 教職員の資質・能力の向上	6	1	3		2		
⑮ 安心・安全で質が高い教育環境の整備	4		2		2		
計	130	6	61	8	39	10	6

○進捗状況の傾向

- ・「目標達成」「改善」の割合が、合わせて半分を超える。「目標値との差が拡大」の割合は、約1/3弱。
- ・施策の方向性の別で見ても、概ね同じ傾向。
- ・学校・地域パートナーシップ事業等実施箇所数やコミュニティ・スクール実施率等、地域ぐるみで課題に取り組む仕組みづくりは進捗。社会的・職業的自立に向けた、職場体験・インターンシップの実施率も全国平均との差が縮小。

○施策の方向性別の状況について(課題)

- ②学ぶ力と意欲を伸ばし、豊かな人間性を育む学校教育の推進
 - ・学力に関する項目については、全体的に停滞傾向。
 - ・学習意欲に関する項目については、概ね全国平均との差が縮小。
- ⑤特別なニーズに対応した教育の推進
 - ・個別の指導計画・教育支援計画の作成率は、学校種によってバラツキがあり、幼稚園は数値が向上しているが、小学校の指導計画作成率と高校の教育支援計画作成率は前年と比べて数値が低下。
- ⑧いじめや不登校など生徒指導上の諸課題への取組の徹底
 - ・1,000人当たりのいじめの認知件数は積極的認知の取組により件数が増加しているものの、1,000人当たりの暴力発生件数については、全国平均は下回っているがわずかに増加。
 - ・小学生の自尊感情に関する項目も数値が低下している。
- ⑨人権教育の推進
 - ・人権教育研修の満足度は、学校教育においては上昇、社会教育においては96%を維持。
 - ・人の役に立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合は、小学校は全国平均を上回っているものの、中学校は全国平均に達しておらず、差が0.2%拡大。
- ⑩健やかな体の育成と生涯スポーツの推進、青少年の健全な育成
 - ・体力合計点は、小学校男子以外は数値が向上し、中学校男子は目標を達成している。
 - ・一方、運動習慣に係る項目については、目標値との差が拡大傾向。
- ⑪世界に伍して活躍するグローバル人材の育成
 - ・生徒・教員双方の英語力は目標値との差を縮めているものもあるが、依然として全国平均に達していない。
 - ・授業の半分以上を英語で行っている教員の割合は、特に全国平均との差が大きい。